

(6) 適切な森林の整備

ア 新しい市町村森林整備計画制度のスタート

平成 13 年 6 月の森林・林業基本法の制定に伴い、森林法の一部改正が行われ、森林計画制度の見直しが行われ、平成 14 年度から新しい市町村森林整備計画制度がスタートしました。

市町村は、新しい制度の下、市町村森林整備計画を樹立するとともに、伐採届けの受理、施業の勧告、森林施業計画の認定などを通じて、森林施業の推進についての指導・監督に主導的な役割を担うようになりました。

この制度の下、すべての森林は、重視すべき機能に応じて、「水土保持林」、「森林と人との共生林」、「資源の循環利用林」の 3 つのタイプの森林に区分され、それぞれのゾーンについて適切な森林整備の方向を明らかにすることになりました。

森林のゾーン区分

平成16年1月現在

町 村	水土保持林	森林と人との共生林	資源の循環利用林	計
三野町	3,020	17	0	3,037
三好町	4,376	0	0	4,376
池田町	12,567	318	827	13,713
山城町	10,388	14	668	11,070
井川町	1,351	0	2,104	3,455
三加茂町	2,920	23	2,159	5,102
東祖谷山村	10,987	275	1,668	12,929
西祖谷山村	7,471	580	1,136	9,186
計	53,080	1,227	8,562	62,868
構成比	84.4	2.0	13.6	100.0



資源循環利用林



水土保持林



森林と人との共生林

ゾーニングのイメージ

イ 森林整備の実績

平成14年度においては、約2,000haで森林施業が行われています。

重点施策の間伐事業は、治山事業を含めて約1,300haを実施しています。

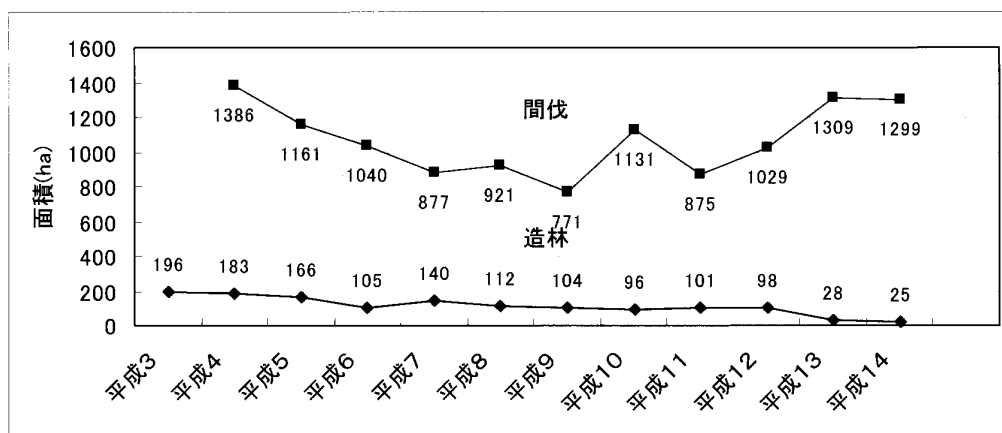
平成14年度造林実績

単位：ha

町 村	単 層 林 施 業				単・複 天然林	複層林 施 業	計
	造 林	下刈り	枝打ち	除間伐			
三 野 町	1.27	96.79	19.43	34.01			151.50
三 好 町	1.40	98.93	27.84	31.76		5.00	159.93
池 田 町	10.80	183.52	42.46	182.99	3.71		419.77
山 城 町	1.39	33.22	11.60	479.63	7.00	0.45	525.84
井 川 町	2.80	19.71	14.30	39.50			76.31
三加茂町		34.36	9.74	51.90			96.00
東祖谷山村	6.65	96.13	10.25	278.02			391.05
西祖谷山村	0.31	91.80	15.72	201.35			309.18
計	24.62	653.56	151.34	1,299.16	10.71	5.45	2,144.84

治山事業を含む。

森林整備事業の実績

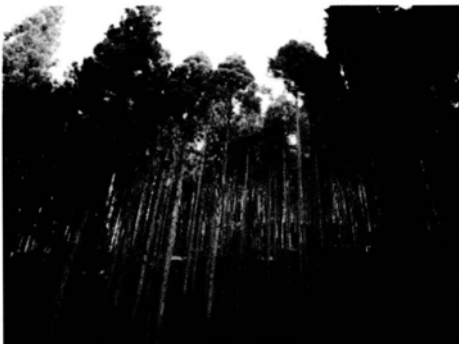


間伐事業の実績

単位：ha

町 村	事業区分	10	11	12	13	14	15
三 野 町	森林整備	26.39	47.92	40.20	48.86	21.91	27.66
	治 山	0.50	-	-	6.70	12.10	4.00
	計	26.89	47.92	40.20	55.56	34.01	31.66
三 好 町	森林整備	51.73	30.92	38.02	39.68	17.76	58.67
	治 山	-	-	-	13.00	14.00	16.00
	計	51.73	30.91	38.02	52.68	31.76	74.67
池 田 町	森林整備	110.10	135.02	124.52	134.46	90.69	155.48
	治 山	-	5.00	14.00	40.00	92.30	71.90
	計	110.10	140.02	138.52	174.46	182.99	227.38
山 城 町	森林整備	298.29	181.68	114.65	190.22	135.63	175.93
	治 山	18.53	40.30	58.80	169.80	344.00	296.50
	計	316.82	221.98	173.45	360.02	479.63	472.43
井 川 町	森林整備	34.83	22.89	41.85	45.76	39.50	55.08
	治 山	32.00	-	10.00	-	-	7.00
	計	66.83	22.89	51.85	45.76	39.50	62.08
三 加 茂 町	森林整備	20.60	21.60	29.59	35.07	48.90	67.49
	治 山	20.60	-	-	-	3.00	-
	計	41.20	21.60	29.59	35.76	51.90	67.49
東祖谷山村	森林整備	285.86	176.73	150.04	127.76	119.82	425.39
	治 山	35.30	23.50	83.80	194.30	158.20	85.00
	計	321.16	200.23	233.84	322.06	278.02	510.39
西祖谷山村	森林整備	195.84	169.95	207.13	172.22	146.35	242.43
	治 山	-	19.00	40.00	90.70	55.00	49.10
	計	195.84	188.95	247.13	262.92	201.35	291.53
計	森林整備	1,023.66	786.71	746.00	794.03	620.56	1,247.93
	治 山	106.93	87.80	206.60	514.50	678.60	489.70
	計	1,130.59	874.51	952.60	1,308.53	1,299.16	1,737.63

間伐展示林



(7) 特用林産物の産地化

三野町、山城町に菌床シイタケの産地が、池田町、山城町には乾しシイタケの産地が形成されています。

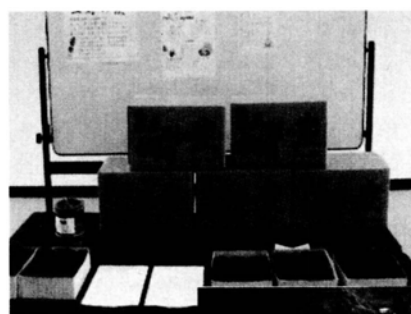
その他、三好郡内の炭の生産者グループである「三好郡炭の会」が結成され、統一ブランドや新商品の開発を目指しています。

ア 特用林産物の生産実績

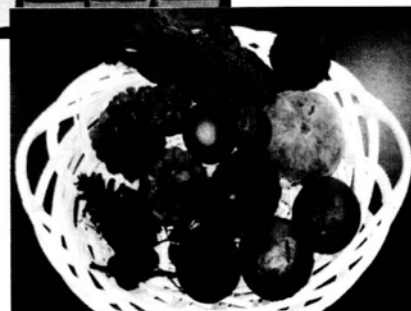
品目	7	8	9	10	11	12	13	14
シイタケ 生(t)	234.4	149.6	242.3	166.7	131.6	140.9	223.1	200.6
乾(kg)	17,354	9,907	9,774	6,309	3,909	5,540	4,754	3,507
炭(t)	16.9	16.9	16.6	22.7	25.3	34.8	29.3	14.7



しいたけうどん



阿波三好の炭



菌床シイタケ

(ア) シイタケ

昔は、クヌギ・ナラ等の原木栽培の生シイタケが主流でしたが、生産者の高齢化、後継者不足、中国産の輸入の増加等により、原木生シイタケの生産は減少してきています。近年では、計画生産・出荷ができ、通年栽培が可能な菌床シイタケの生産が増加しています。乾燥シイタケでは、池田町、山城町での栽培が行われており、県下の約8割の生産量を誇る産地となっています。

(イ) 炭

炭は、昭和30年頃までは、薪炭材としての需要が多く、重要な産業でしたが、化石燃料への移行に伴い、炭の生産量は落ち込んできました。しかし、最近では、癒しを求める人や、消臭、調湿等の燃料以外の需要が増え、炭の良さが見直されています。三好郡では、林研グループ等による炭の生産が盛んで、三好郡炭の会を結成し、販売促進や新商品の開発に取り組んでいます。

(8) 森林の総合利用

ア 「大学の森」による都市住民との交流

平成7年1月の阪神・淡路大震災で被災した大学生のため三好郡の林業関係者が間伐材を利用した仮設住宅58棟を提供しました。

以来、全国大学生協連との交流を深めるとともに、平成10年4月には大学関係者等を会員とした「JUON（樹恩）ネットワーク」が設立され、井川町の協力の下に、「大学の森」を設置しました。

「大学の森」では、大学生等と森林・山村の接点として、平成11年度夏から毎年、全国から大学生やJUON会員の参加により、「四国のへそ森林【もり】の楽校」が開催され、森林・林業体験を通じて地元との交流が深まっています。

大学の森の概要

- 場 所 徳島県三好郡西祖谷山村字小祖谷 344-13、14
- 面 積 3.36 ha
(内 1.06 ha は県行造林地、契約満了：平成17年2月28日)
- 標 高 1,060～1,150m
- 現存植生

群 落 区 分	面 積	林 況 等
イ群落	0.05	広場、湿地の埋め立て地
ミズナラ群落-アカマツ亜群	0.30	自然度が高い。
ミズナラ群落-シシウド亜群	0.10	
スギ群落-アカマツ亜群	0.64	- 部県行造林
スギ群落-ミヤマクロモジ亜群	0.80	スギは約30～40年生
カラマツ群落	1.47	カラマツは、約45年生
計	3.36	

注1 「大学の森」植生調査報告書(2001年1月、徳島県池田農林事務所)による。

注2 面積は本報告書6ページの図5現存植生図より推計したものである。

注3 スギ林の上部の1.05haは県行造林地である。



大学の森オープン



森林の楽校



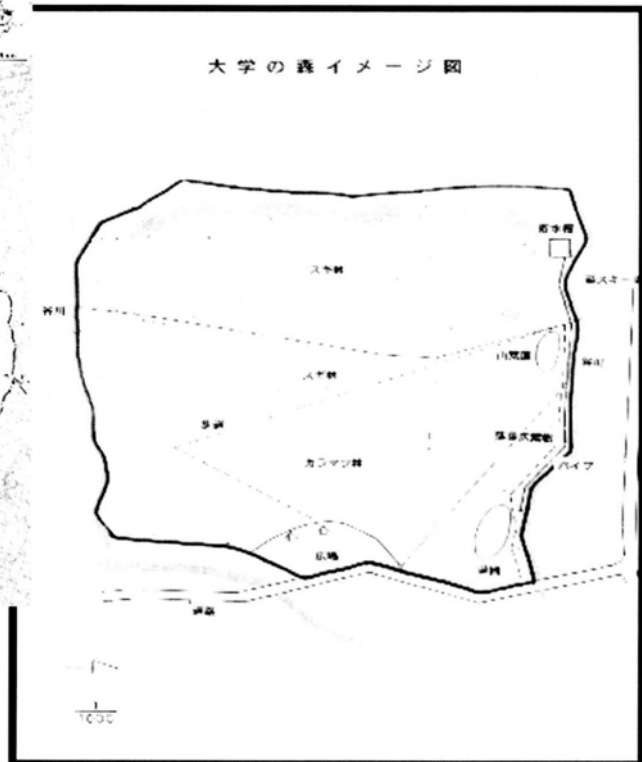
森林の楽校 (林業体験)



森林の楽校 (割り箸工場見学)



位置図



大学の森整備計画図 (設立当初)

「大学の森」建設、運営及び交流に係わる相互協力協定

全国大学生生活協同組合連合会と徳島県三好郡八か町村は、一九九五年一月十七日に発生した「阪神淡路大震災」の復興支援を契機として、相互に交流を深めてきました。

従来、ともすれば経済的、物質的なつながりでしかなかった山村と都市の関係は、私たちが試みてきた森林ボランティア交流を通じて様々な意味や価値を生み出しています。この交流を通じて私たちは、森林の重要性、環境問題、過疎過密問題、地域文化の発掘等々多くのことを学びました。とりわけ若者や学生は、森林に入り林業を体験することによって森林の大切さとその価値を深く認識するものであります。

未来に向けて重要な役割を果たす大学生が、森林、山村の現状とその重要性を認識するとともに人と自然の共生を探り、山村と都市との共存が豊かで住みよい国土と環境をつくることを目的としてここに「大学の森」を建設し、相互の交流を広げ、深めるものです。

「大学の森」の建設、運営にあたっては、都市に住む学生や市民のほか、誰もが参加できる森林づくりを目指すとともに、徳島県三好郡井川町は三好郡八か町村の総意を受け、その代表として樹恩ネットワークとともに、目的達成のために相互に協力していくことを協定します。

一九九八年四月二十八日

樹恩ネットワーク 会長

(全国大学生生活協同組合連合会会長理事)

大内 力

徳島県三好郡井川町 町長

中瀬 清文

(立会人)

徳島県三好郡町村会 会長

真鍋 晃

(立会人)

徳島県 知事

(立会人)

徳島大学 学長

代理 今川 昭弘

齋藤 史郎

イ 森林の総合利用施設の充実

平成3年度の活性化センター設立後、各町村において、自然を生かした森林レクリエーションの場や森林・林業体験施設の整備が進み、都市・山村の人々の交流の場として利用されています。

これらの施設は、平成10年3月にパンフレット「木の国三好 四国のへそ Miyoshi GUIDE」を作成し、配布・活用されています。

- 三野町 健康とふれあいの森（平成9～ 森林空間総合整備事業）
- 三好町 美濃田の渚キャンプ場（平成3～ 健康とふれあいの森整備事業等）
- 池田町 祖谷溪キャンプ村（昭和54～ 森林総合利用促進事業等）
- 山城町 塩塚高原キャンプ場（昭和63～ 林業構造改善事業等）
- 井川町 井川スキー場腕山（昭和55～ 林業構造改善事業等）
- 三加茂町 ふれあいと学習の森（加茂農村公園）
- 東祖谷山村 竜宮崖公園コテージ村（平成9～ 都市山村交流促進事業）
- 西祖谷山村 かずら橋キャンプ村（昭和62～ 農山村地域活性化緊急対策事業）



森林林業体験学習



やすらぎの森育樹活動

ウ やすらぎの森育樹活動

平成16年10月24日に、県立神山森林公園で、開催される「第28回育樹祭」の記念行事として、平成元年度に開催され第40回全国植樹祭の折りに各町村に設置した「やすらぎの森」等で、ボランティア等による育樹活動が行われました。

平成15年度やすらぎの森育樹活動実施状況

町 村	開催日	開催場所	参加人数
三野町	3月10日	滝寺森林公園	27
三好町	3月28日	美濃田の淵キャンプ場	25
池田町	2月27日	丸山公園	18
山城町	3月9日	塩塚高原キャンプ場	71
井川町	2月26日	西井川農村公園(Xパーク)	30
三加茂町	3月8日	加茂農村公園	63
東祖谷山村	3月20日	癒しの温泉郷	18
西祖谷山村	3月14日	祖谷ふれあい公園	25



三野町



三好町



池田町



山城町



井川町



三加茂町



東祖谷山村



西祖谷山村

6 参考資料

- (1) 吉野川流域林業活性化計画書（平成 13 年 3 月）の抜粋
- (2) 吉野川（三好）流域林業活性化センターの規約と構成員
- (3) 吉野川（三好）流域林業活性化協議会及び部会の規約と委員
- (4) 吉野川（三好）流域林業活性化センターの歴代役員
- (5) 年表
- (6) 三好林業従事者のつどい表彰者

(1) 吉野川流域林業活性化計画書（平成 13 年 3 月）の抜粋

三好支部の重点施策

① 三好木材流通加工団地の活用

平成 10 年 4 月に明石海峡大橋が開通し、平成 12 年 3 月には、四国縦貫道が開通するなど、京阪神及び中四国各地への木材流通のインフラ整備が進んできている。

当団地は、平成 9 年 5 月に土地の売却が終わり、団地の造成は一応完了をみたが、長引く不況と建築様式の変革による木材需要の減少により、平成 13 年 3 月現在で進出した企業は 3 社にとどまっている。

しかし、三好流域の木材流通加工の拠点として、特に時代の要請である木材乾燥や住宅品確法に対応する住宅資材関連部門への取り組みが極めて重要になっており、今後、流域の林業、木材、住宅関連産業が連携を取りながら、三好材の需要を拡大するために団地を活用していくものとする。

② 森林組合広域合併の推進

三好流域の林業活性化の中心的担い手として、三好郡内の 5 つの森林組合の広域合併を推進し、経営体質の強化を図りながら、林業担い手の確保や素材生産業者との連携による素材生産流通の合理化に資するものとする。

③ 大学の森の活用

大学の森は、平成 10 年 4 月のオープン以来、徳島大学の林業体験学習や全国の森林の楽校に活用されており、平成 12 年 6 月には、NPO 法人樹恩ネットワークが土地を取得するなど、大学の森として整備する体制が整ってきている。

地元井川町には、既に大学の森支援実行委員会が組織されていることから、今後は吉野川（三好）流域林業活性化センターに大学の森運営委員会を設置するなど、流域全体で支える体制をつくるものとする。

(2) 吉野川（三好）流域林業活性化センターの規約と構成員

吉野川（三好）流域林業活性化センター規約

（名 称）

第1条 この団体は、吉野川（三好）流域林業活性化センター（以下「センター」という。）という。

（事務所）

第2条 センターの事務所は、徳島県三好郡山城町西宇「三好林業総合センター」内に置く。

（目 的）

第3条 センターは流域内の整備、森林組合等林業事業者の再編・体質強化、事業量と労働力の調整、就労条件の改善、高性能林業機械の導入、間伐の推進、県産材の利用促進等の方向、原木流通の改善等を推進し、もって、多様な森林の整備、林業生産活動の活発化を図ることを目的とする。

（事 業）

第4条 センターは、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1) 流域林業活性化協議会の組織、運営
- (2) 流域林業活性化基本方針（以下「基本方針」という。）の策定
- (3) その他センターの目的を達成するために必要な事業

（会 員）

第5条 センターを構成する会員（以下「センター会員」という。）の資格を有する者は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 地方公共団体
 - (2) 徳島森林管理署
 - (3) 森林組合
 - (4) 森林整備法人
 - (5) 緑資源機構
 - (6) 三好木材センター事業協同組合及び三好林業機械化センター協同組合
 - (7) 素材生産事業者、造林事業者等林業事業者
 - (8) 森林所有者
 - (9) 土木建築業者
 - (10) その他理事会が構成員とすることを適当と認める者
- 2 センター会員は、毎年度、総会で別に定める会費を納入しなければならない。
 - 3 センター会員の加入及び脱退は、届出により理事会において承認を行う。

(役員)

第6条 センターに次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干
- (4) 監事 2名

センターの会長は、理事の互選によるものとする。

なお、副会長1名は三好郡森林組合長会会長、他の1名は池田農林事務所林務課長をもってこれにあてる。

2 理事及び監事は総会において選任する。

3 役員任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

4 専務理事を置くことができる。

5 役員職務は、次によるものとする。

(1) 会長はセンターを代表し、会務を処理する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

(3) 理事は、あらかじめ互選により定めた順位に従い、会長及び副会長事故ある時はその職務を代理し、会長及び副会長欠員のときはその職務を行う。

(4) 監事は、財産及び会務執行状況を監査する。

(役員報酬)

第7条 役員は無報酬とする。ただし、専務理事の報酬については予算の範囲内で出すことができる。

(総会)

第8条 センターの総会は、通常総会及び臨時総会とする。

2 総会の議長は会長がこれを行う。

3 総会は会長が招集する。

(理事会)

第9条 理事会は、会長、副会長、理事をもって構成する。

2 理事会は必要に応じ会長が招集する。

3 理事会の議長は会長がこれを行う。

4 監事は、必要に応じ理事会に出席し、意見を述べることができる。

(流域林業活性化協議会)

第10条 センターに、流域林業活性化協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

2 協議会は、基本方針を策定するほか、流域林業の活性化を図るための基本的な事項について協議

するものとする。

3 協議会の運営については、別に定める三好流域林業活性化協議会規約に基づいて行う。

(事務局)

第 11 条 センターの事務を処理するため、事務局を置く。

(経 費)

第 12 条 センターの経費は、次の各号に掲げるものをもって当てる。

(1) 会費 (2) 補助金 (3) その他

(会計年度)

第 13 条 センターの会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年の 3 月 31 日に終わる。

(その他)

第 14 条 この規約に定めるもののほか、センターの運営について必要な事項は総会において定める。

附 則

この規約は平成 3 年 9 月 6 日から施行する。

平成 3 年 10 月 16 日 一部改正

平成 4 年 7 月 8 日 一部改正

平成 12 年 7 月 25 日 一部改正

平成 15 年 6 月 9 日 一部改正

吉野川（三好）流域林業活性化センター会員名簿（平成16年4月1日現在）

（順不同）

職 名	氏 名	〒	住 所	電話番号
三 野 町 長	竹重 義博	771-2304	三野町大字芝生 1039-2	77-4810
三 好 町 長	西尾 大生	771-2501	三好町大字昼間 3674	79-5339
池 田 町 長	俵 徹太郎	778-0004	池田町字シンマチ 1500-2	72-7618
山 城 町 長	西 徹	779-5304	山城町大川持 518-9	86-2432
井 川 町 長	中瀧 清文	779-4801	井川町辻 73	78-5005
三 加 茂 町 長	川原 義朗	779-4701	三加茂町加茂 3360	82-6308
東 祖 谷 山 村 長	長岡 博	778-0204	東祖谷山村京上 157	88-2893
西 祖 谷 山 村 長	中岡 幸敬	778-0101	西祖谷山村字一字 343-2	87-2277
三好東部森林組合長	国安 信知	771-2304	三野町大字加茂野宮 字中島156-4	77-2014
池田町森林組合長	西川 兆八	778-0002	池田町字マチ 2537	72-1489
山城町森林組合長	西川 利男	779-5451	山城町西宇 1216	84-1310
東祖谷森林組合長	谷内 正美	778-0204	東祖谷山村字京上 157	88-2044
西祖谷山村森林組合長	森口 秀雄	778-0101	西祖谷山村字一字 358-7	87-2007
徳島森林管理署長	塚本 兼三	770-0852	徳島市徳島町 2-12	(088)622-8185
徳島県林業公社専務理事	船田征二郎	770-0939	徳島市かちどき橋 1-41	(088)621-3051
緑資源機構 徳島水源林整備事務所長	大平裕三郎	770-0939	〃	(088)622-1300
三好木材センター 事業協同組合理事長	伊原 善秀	771-2302	三野町大字加茂野宮 字中島 156-1	77-4311
近藤製材（井川町）	近藤 初美	779-4805	井川町井内西 5 2 4 4	78-2296
三好林業機械化センター(協)	尾田 博	779-5451	山城町西宇 1216	84-1313
秋田林業（山城町）	秋田 実宣	779-5333	山城町大野 496-3	86-2244

職 名	氏 名	〒	住 所	電話番号
木村林業（三加茂町）	木村 保国	779-4701	三加茂町加茂 1462-2	82-2844
藤堂林業（西祖谷山村）	藤堂 興宏	778-0101	西祖谷山村字一字 363-1	87-2110
森林所有者(池 田 町)	山口昭次郎	778-5253	池田町佐野左太恵 670-3	74-5645
〃（山 城 町）	喜多 久夫	779-5343	山城町柴川 894	86-2015
〃（東祖谷山村）	采 吉久	771-2305	三野町太刀野 910-1	77-3715
〃（池 田 町）	谷藤 陽	778-0001	池田町ウエノ 2850-2	72-0882
〃（井 川 町）	宮内 清秀	779-4806	井川町西井川 71	72-6116
徳島県建設業協会三好支部長	西村 明美	778-0002	池田町字マチ 2425-1	72-0078
徳島県建築士会三好支部長	前田 正和	778-0002	池田町字マチ 2415	72-1111
(協)四国ウッドシステム	池内 隆	778-0012	池田町イケミナミ 2058-1	72-1048
四国中央木材協同組合	長瀬丸五郎	779-5161	池田町中西ナガウチ 274-1	74-0911
徳島県森林土木協会長	西 正二	770-0939	徳島市かちどき橋 1-41	(088)622-5311
徳島県林業労働災害防止協会 池 田 分 会 副 会 長	伊原 善秀	778-0002	池田町字マチ 2226	72-1857
山 田 機 械 (株)	山田 正義	770-0138	徳島市川内町平石流通団地59	(088)665-2400
学 識 経 験 者	藤原 利広	771-2106	美馬郡美馬町中東原	(0883)63-2567
池 田 農 林 事 務 所 長	山出 省吾	778-0002	池田町字マチ 2415	72-0677(林務)
池田農林事務所林務課長	西條 浩三	778-0002	池田町字マチ 2415	72-0670

(3) 吉野川（三好）流域林業活性化協議会及び部会の規約と委員

三好流域林業活性化協議会規約

(名 称)

第1条 この協議会は、三好流域林業活性化協議会（以下「協議会」という。）という。

(目 的)

第2条 協議会を設置し、各種協議を行うことにより、三好地域林業の発展に資する。

(事 業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1) 流域林業活性化基本方針（以下「基本方針」という。）の策定に必要な事項の協議
- (2) 基本方針に基づく、三好地域林業活性化のために必要な事項の協議
- (3) その他協議会の目的を達成するために必要な事業

(委 員)

第4条 協議会は、次のとおり委員を構成する。

- | | | | |
|---------------|----|------------|----|
| (1) 町 村 | 8名 | (2) 森林組合 | 5名 |
| (3) 林業公社 | 1名 | (4) 農 協 | 1名 |
| (5) 緑資源機構 | 1名 | (6) 林業事業者等 | 3名 |
| (7) 森林管理署 | 1名 | (8) 学識経験者 | 3名 |
| (9) 土木建築業者 | 1名 | (10) 林業経営者 | 2名 |
| (11) 木材加工流通業者 | 1名 | (12) 県 | 1名 |
| (13) 林業労働者 | 1名 | | |

2 委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

3 委員の委嘱は、吉野川（三好）流域林業活性化センター（以下「活性化センター」という。）会長がこれを行う。

(役 員)

第5条 協議会に次の役員を置く。

会 長 1名 副 会 長 1名 監 事 2名

2 役員は委員の互選により選出する。

3 役員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

4 役員の職務は次によるものとする。

- (1) 会長は協議会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

(3) 監事は、財産及び会務執行状況を監査する。

(協 議 会)

第6条 協議会は、年2回以上開催し、会長がこれを招集する。

2 協議会は委員の2分の1以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数でこれを決する。

3 協議会の議長は会長がこれを行う。

4 協議会の議事は、次の事項を記載した会議録を作成するものとする。

(1) 開催の日時、場所

(2) 出席者の所属名、職名及び氏名

(3) 協議した事項及びその結果

(部会及び分科会)

第7条 協議会は、必要に応じて次の部会を設置することができる。

(1) 林業担い手対策部会

(2) 森林利活用部会

(3) 循環型森林整備部会

2 部会は、それぞれにおいて、流域の地形、樹種等の条件に適応した機械化作業システムの普及・促進、間伐の推進、県産材の利用促進、原木流通のあり方、流通施設の整備の方向、林業労働対策、事業体の再編、森林総合利用施設の活用等について、専門的な立場から検討するとともに、その結果を活性化基本方針の策定に反映させるものとする。

3 また、協議会は必要に応じて、特定の事項について協議するための分科会を設置することができる。

(事 務 局)

第8条 協議会の事務局は、活性化センターの事務局がこれを行う。

(経 費)

第9条 協議会の経費は、活性化センターより拠出する。

(会計年度)

第10条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

(そ の 他)

第11条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は会議でこれをさだめる。

附 則

この規約は平成3年9月6日から施行する。

平成 4 年 7 月 3 日 一部改正

平成 12 年 7 月 25 日 一部改正

平成 13 年 8 月 29 日 一部改正

吉野川（三好）流域林業活性化協議会委員名簿（平成16年4月1日現在）

（順不同）

氏名	〒	住 所	電話番号
三野町長 竹重義博	771-2304	三好郡三野町芝生 1039 三野町役場 産業課	77-4810
三好町長 西尾大生	771-2501	三好郡三好町昼間 3673-1 三好町役場 産業経済課	79-5339
池田町長 俵徹太郎	778-0004	三好郡池田町シンマチ 1500-2 池田町役場 産業観光課	72-7618
山城町長 西 徹	779-5304	三好郡山城町大川持 518-9 山城町役場 産業経済課	86-2432
井川町長 中瀧清文	779-4801	三好郡井川町辻 73 井川町役場 産業課	78-5005
三加茂町長 川原義朗	779-4701	三好郡三加茂町加茂 3360 三加茂町役場 産業課	82-6308
東祖谷山村長 長岡 博	778-0204	三好郡東祖谷山村京上 157-2 東祖谷山村役場 産業観光課	88-2893
西祖谷山村長 中岡幸敬	778-0101	三好郡西祖谷山村一字 343-2 西祖谷山村役場 農林土木課	87-2277
三好東部森林組合長 国安信知	771-2304	三好郡三野町加茂野宮字中島 156-4 三好東部森林組合	77-2014
池田町森林組合長 西川兆八	778-0002	三好郡池田町字マチ 2537 池田町森林組合	72-1489
山城町森林組合長 西川利男	779-5451	三好郡山城町西字 1216 山城町森林組合	84-1310
東祖谷森林組合長 谷内正美	778-0204	三好郡東祖谷山村京上 157 東祖谷森林組合	88-2044
西祖谷山村森林組合長 森口秀雄	778-0101	三好郡西祖谷山村字一字 358-7 西祖谷山村森林組合	87-2007
林業公社池田事業所 田村 誠	778-0002	三好郡池田町マチ 池田農林事務所内	72-0676

氏名	〒	住所	電話番号
三好郡林業指導者会 会長 真鍋靖郎	778-0002	池田町マチ 2226	72-2125
阿波三好農業(協) 組合長 谷藤忠明	771-2501	三好郡三好町昼間 1812 阿波三好農業協同組合	79-3121
緑資源機構 徳島水源林整備事務所長 大平裕三郎	770-0939	徳島市かちどき橋 1丁目41 林業センター内	(088)622-1300
秋田林業 秋田実宣	779-5333	三好郡山城町大野 496-3	86-2244
徳島森林管理署長 塚本兼三	770-0852	徳島市徳島町 2丁目12番地	(088)622-8185
三好高等学校長 和泉誠人	778-0020	三好郡池田町州津大深田 720	72-0805
(社)徳島県建設業協会 三好支部長 西村明美	778-0002	三好郡池田町マチ 2425-1	72-0078
木村林業 木村保国	779-4701	三好郡三加茂町加茂 1462-2	82-2844
谷藤林業 谷藤陽	778-0001	三好郡池田町ウエノ 2850-2	72-0882
三好木材センター 事業(協)理事長 伊原善秀	779-4703	三好郡三野町加茂野宮字中島 156-1	77-4311
(協)四国 ウッドシステム理事長 池内隆	778-0012	三好郡池田町イケミナミ 2058-1	72-1048
森林労連議長 楠岡篤志	770-0852	徳島市徳島町 2丁目12番地 徳島森林管理署内	(088)622-8185
林務課長 西條浩三	778-0002	三好郡池田町字マチ 2415 池田農林事務所 林務課	72-1111

林業担い手対策部会規約

(名称)

第1条 この協議会は林業担い手対策部会（以下「部会」という。）という。

(目的)

第2条 三好流域における林業従事者の実態を把握し、就労条件の改善、組織化、労働力の需給調整など総合的に協議し、林業従事者の育成・確保を図り三好地域林業の発展に資する。

(事業)

第3条 部会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- 2 社会保険制度の加入促進などの就労条件の改善に必要な事項の協議。
- 3 労働力の需給調整を図り広域就労の促進に必要な事項の協議。
- 4 その他部会の目的を達成するために必要な事業。

(委員)

第4条 部会は次のとおりの委員で構成し20名以内とする。

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) 県森連 | (2) 森林組合 |
| (3) 木材流通加工業者 | (4) 林業事業者 |
| (5) 林業経営者 | (6) 行政関係者 |
| (7) 学校教育関係者 | (8) その他適当と認められる者 |

2 委員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

3 委員の委嘱は、吉野川（三好）流域林業活性化センター（以下「活性化センター」という。）会長がこれを行う。

(役員)

第5条 部会に次の役員を置く。

会 長 1名 副会長 2名

- 2 役員は委員の互選により選出する。
- 3 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。
- 4 役員の職務は次によるものとする。
 - ① 部会長は部会を代表し、会務を総括する。
 - ② 副部会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

(部会)

第6条 部会は年2回以上開催し、会長がこれを召集する。

- 2 部会は2分の1以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数でこれを決す。
- 3 部会の議長は会長がこれを行う。
- 4 部会の議事は、次の事項を記載した会議録を作成するものとする。
 - (1) 開催の日時、場所
 - (2) 出席者の所属名、職名及び氏名
 - (3) 協議した事項及びその結果

(事務局)

第7条 部会の事務局は、活性化センター事務局がこれを行う。

(経費)

第8条 部会の経費は、活性化センターより拠出する。

(会計年度)

第9条 部会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(その他)

第10条 この規約に定めるもののほか、部会の運営について必要な事項は会議でこれを定める。

附 則

この規約は平成13年8月29日から施行する。

平成14年9月5日 一部改正

林業担い手対策委員名簿 (平成16年4月1日現在)

役員名	職 名	氏 名	〒	住 所	tel
会 長	三好郡森林組合長会会長	国安 信知	771-2302	三野町大字加茂野宮 字中島 156-4	77-2014
副会長	池田農林事務所林務課長	西條 浩三	778-0002	池田町字マチ 2415	76-0671
	徳島県森林組合連合会 総務課長	後藤 尚之	770-0939	徳島市かちどき橋 1-41 林業センター 1F	088-622 -8158
	山城町森林組合長	西川 利男	779-5451	山城町西字 1216	84-1310
	三好東部森林組合参事	木内 忠夫	771-2302	三野町大字加茂野宮 字中島 156-4	77-2140
	池田町森林組合参事	和田 浩	778-0002	池田町字マチ 2537	72-1489
	東祖谷森林組合参事	細谷 元信	778-0204	東祖谷山村京上 157	88-2044
	西祖谷山村森林組合参事	吉本 利春	778-0101	西祖谷山村字一字 358-7	87-2007
	三好木材センター事業 (協)事務局長	阪本 米男	771-2302	三野町大字加茂野宮 字中島 156-1	77-4311
	三好林業機械化 センター(協)理事長	尾田 博	779-5452	山城町上名 295	84-1704
	素材生産業者	秋田 実宣	779-5333	山城町大野 496-3	86-2244
	〃	木村 保国	779-4701	三加茂町加茂 1462-2	82-2844
	〃	藤堂 興宏	778-0101	西祖谷山村字一字 363-1	87-2110
	林業経営者	采 吉久	771-2305	三野町太刀野 910-1	77-3715
	三好高校教諭	森實 秀敏	778-0020	池田町字州津大深田 720	72-0805
	池田高校祖谷分校教諭	安田 博武	778-0204	東祖谷山村京上 185-5	88-2140
林業振興課 地域林業 振興担当 係長	黒濟 善朝	770-8570	徳島市万代町 1-1	088-621 -2456	

循環型森林整備部会規約

(名称)

第1条 この協議会は循環型森林整備部会（以下「部会」という。）という。

(目的)

第2条 三好流域における原木流通のあり方、間伐の推進、県産材の利用促進、流通施設等整備の方向等について総合的に協議し、間伐実施計画、間伐材等利用促進計画、流通施設等整備計画を定め三好地域林業の発展に資する。

(事業)

第3条 部会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- 2 間伐実施計画並びに間伐材等利用促進計画のための必要な事項の協議。
- 3 木材需要開発並びに流通施設等整備計画のための必要な事項の協議。
- 4 原木流通のあり方等その他部会の目的を達成するために必要な事業。

(委員)

第4条 部会は次のとおりの委員で構成し20名以内とする。

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) 県森連 | (2) 森林組合 |
| (3) 木材流通加工業者 | (4) 林業事業者 |
| (5) 林業経営者 | (6) 建築士会・建設労組 |
| (7) 行政関係者 | (8) その他適当と認められる者 |

2 委員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

3 委員の委嘱は、吉野川（三好）流域林業活性化センター（以下「活性化センター」という。）会長がこれを行う。

(役員)

第5条 部会に次の役員を置く。

会 長 1名 副会長 2名

2 役員は委員の互選により選出する。

3 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

4 役員の職務は次によるものとする。

- ① 部会長は部会を代表し、会務を総括する。
- ② 副部会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

(部 会)

第6条 部会は年2回以上開催し、会長がこれを召集する。

- 2 部会は2分の1以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数でこれを決す。
- 3 部会の議長は会長がこれを行う。
- 4 部会の議事は、次の事項を記載した会議録を作成するものとする。
 - (1) 開催の日時、場所
 - (2) 出席者の所属名、職名及び氏名
 - (3) 協議した事項及びその結果

(事務局)

第7条 部会の事務局は、活性化センター事務局がこれを行う。

(経 費)

第8条 部会の経費は、活性化センターより拠出する。

(会計年度)

第9条 部会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(その他)

第10条 この規約に定めるもののほか、部会の運営について必要な事項は会議でこれを定める。

附 則

この規約は平成13年8月29日から施行する。

平成14年9月5日 一部改正

循環型森林整備部会委員名簿（平成16年4月1日現在）

役員名	職名	氏名	〒	住所	tel
会長	三好木材センター事業 (協)理事長	伊原 善秀	771-2302	三野町大字加茂野宮 字中島 156-1	77-4311
副会長					
〃	池田農林事務所林務課長	西條 浩三	778-0002	池田町字マチ 2415	76-0672
	三好郡林業指導者会会長	真鍋 靖郎	778-0002	池田町字マチ 2226	72-2125
	三加茂町選木士会会長	山下 修	779-4703	三加茂町中庄 1195	82-5506
	山城町森林組合代表理事	西川 利男	779-5451	山城町西字 1216	84-1310
	(株)山城もくもく工場長	山口 昭春	779-5303	山城町下川 1482	86-1789
	四国中央木材(協)理事長	長瀬 丸五郎	779-5161	池田町中西坊 ^ノ 好 274-1	74-0911
	県建築士会三好支部理事	川人 邦彦	778-0002	池田町大利下大田 83 川人建築設計事務所	74-5488
	〃	藤川 稔彦	779-4806	井川町西井川 1827-2	78-3636
	全徳島建設労組三好支部長	三宅 勉	778-5251	池田町白地本名 60-5	74-0512
	〃 中央執行委員	向井 行雄	771-2501	三好町昼間 3790-1-D-14	79-3376
	池田町農林課 課長補佐	林 清和	778-0004	池田町字シンマチ 1500-2	72-7619
	山城町産業経済課課長補佐	橋岡 勉	779-5304	山城町大川持 518-9	86-2432

森 林 利 活 用 部 会

(名 称)

第1条 この協議会は森林利活用部会（以下「部会」という。）という。

(目 的)

第2条 三好流域における森林総合利用施設等を活用して、森林林業への理解や関心を高めるため総合的に協議し、森林林業教育などを通じて三好地域林業の発展に資する。

(事 業)

第3条 部会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- 2 森林総合利用施設等を活用した森林林業教育に必要な事項の協議。
- 3 森林空間総合利用促進に必要な事項の協議。
- 4 その他部会の目的を達成するために必要な事業。

(委 員)

第4条 部会は次のとおりの委員で構成し、20名以内とする。

- | | |
|-----------------|------------------|
| (1) 林業経営者 | (2) 森の案内人 |
| (3) 村おこし関係者 | (4) キャンプ場関係者 |
| (5) JUON（樹恩）関係者 | (6) 行政関係者 |
| (7) 学校教育関係者 | (8) その他適当と認められる者 |

2 委員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

3 委員の委嘱は、吉野川（三好）流域林業活性化センター（以下「活性化センター」という。）会長がこれを行う。

(役 員)

第5条 部会に次の役員を置く。

会 長 1名 副会長 2名

2 役員は委員の互選により選出する。

3 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。

4 役員の職務は次によるものとする。

- ① 部会長は部会を代表し、会務を総括する。
- ② 副部会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。

(部 会)

第6条 部会は年2回以上開催し、会長がこれを召集する。

- 2 部会は2分の1以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数でこれを決す。
- 3 部会の議長は会長がこれを行う。
- 4 部会の議事は、次の事項を記載した会議録を作成するものとする。
 - (1) 開催の日時、場所
 - (2) 出席者の所属名、職名及び氏名
 - (3) 協議した事項及びその結果

(事務局)

第7条 部会の事務局は、活性化センター事務局がこれを行う。

(経費)

第8条 部会の経費は、活性化センターより拠出する。

(会計年度)

第9条 部会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(その他)

第10条 この規約に定めるもののほか、部会の運営について必要な事項は会議でこれを定める。

附 則

この規約は平成13年8月29日から施行する。

平成14年9月5日 一部改正

森林利活用部会委員名簿（平成16年4月1日現在）

役員名	職 名	氏 名	〒	住 所	tel
会 長	三好郡林業指導者会会長	真鍋 靖郎	778-0002	池田町字マチ 2226	72-2125
副会長	井川町産業課長	糸田川武男	779-4801	井川町辻 73	78-5005
”	池田農林事務所林務課長	西條 浩三	778-0002	池田町字マチ 2415	76-0670
	三野町産業課長	新居 一義	771-2304	三野町芝生 1039-2	77-4810
	三好町産業経済課長	大西 英二	771-2501	三好町昼間 3673-1	79-5339
	池田町農林課長	大出 政俊	778-0004	池田町シンマチ 1500-2	72-7618
	山城町産業経済課長	平田 政広	779-5304	山城町大川持 518-9	86-2432
	三加茂町産業課長	堤 文明	779-4701	三加茂町加茂 3360	82-6308
	東祖谷山村産業課長	井下 正	778-0204	東祖谷山村京上 157-2	88-2893
	西祖谷山村農林土木課長	赤松 恭一	778-0101	西祖谷山村一字 343-2	87-2277
	森の案内人	佐藤 久夫	778-0004	池田町シンマチ 1388-1	72-1899
	西井川小学校長	新居恵美子	779-4806	井川町西井川 734-3	78-2234
	JUONネットワーク四国世話人会	木村 茂	778-0020	池田町州津井関 1121-1	72-1487
	西井川林業クラブ会長	宮内 清秀	779-4806	井川町西井川 71	72-6116

(4) 吉野川(三好)流域林業活性化センターの歴代役員

	吉野川(三好)流域林業活性化センター (三好流域林業活性化協議会)		部 会		
	会 長	専務理事	流域原木流通改善	高性能林業機械化	林業労働対策
平成3年度	二加茂町長 檜 恵 一	杉山 幸	三好木材センター 事業協同組合 川原 貞雄	—	—
平成4年度	二加茂町長 檜 恵 一	杉山 幸	—	谷藤林業 谷藤 陽	—
平成5年度	山城町長 西 徹	藤原 利広	—	—	—
平成6年度	—	—	—	—	山城町森林組合 尾田 博
平成7年度	—	—	—	—	—
平成8年度	—	—	—	—	—
平成9年度	—	—	三好木材センター 事業協同組合 平尾 富市	—	—
平成10年度	—	—	—	—	—
平成11年度	—	—	—	—	—
平成12年度	—	—	—	—	—
平成13年度	—	馬宮 健雄	循環型森林整備 三好木材センター 事業協同組合 平尾 富市	森林利活用 三好郡林業研究グループ 連絡協議会 真鍋 靖郎	林業担い手対策 三好郡森林組合長会 岡安 信知
平成14年度	—	—	三好木材センター 事業協同組合 伊原 善秀	—	—
平成15年度	—	—	—	—	—

(5) 年表

平成3年度

項 目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	9/6 11/26 2/25 2/28 3/10~12	「21世紀の三好の森林造りを考えるシンポジウム」の開催 秋田県から三好流域林業の視察(山城町) 先進地視察調査の実施(西条市) 東祖谷地区林業推進協議会(東祖谷山村役場) 先進地視察調査実施(宮崎県耳川・諸塚林業地)	
2 林業従事者の育成確保	2/4	第8回三好林業従事者のつどいの開催 (三好木材センター、95名) 記念講演 全国林業普及協会 会長 森下元晴	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化	11/22 2/14~15	三好郡林業事業体連絡会の設立総会開催 森林組合広域協業推進協議会(山城町)	会長：木村林業 木村保国 会員：18事業体
4 機械化による低コスト林業の確立	12/10	高性能林業機械実演会の共催 (三好町、117名)	三好郡林業事業体連絡会の主催
5 林産物の流通加工体制の整備	10/23	第10回三好郡優良材展示即売会の開催 (三好木材センター)	
6 森 林 の 整 備	11/25	ヒノキ集約育林現地講習会 (三野町、参加者32名)	新植面積 196ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用		山城町 塩塚高原キャンプ場の整備 バンガロー、炊事施設、便所等	新林構 整備期間：昭和62~平成5
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	9/6 12/5 1/20 3/19 3/23	吉野川(三好)流域林業活性化センター、同協議会の設立総会の開催 流域林業活性化協議会及び流域原木流通部会の設立総会の開催 流域原木流通改善部会の開催 基本方針書策定協議会の開催 流域林業活性化協議会の開催 ・吉野川(三好)流域林業活性化基本計画書の策定	・活性化センター会長 三加茂町長 檜恵一 ・流域原木流通部会部会長 三好木材センター 理事長 川原貞雄
林 構 事 業	3/23	新林構事業の実施 三 好 町(地区林構、S59指定、S61~H4) 東祖谷山村(山村林構、S59指定、S60~H4) 井 川 町(山村林構、S60指定、S61~H4) 三 加 茂 町(山村林構、S61指定、S62~H5) 山 城 町(山村林構、S61指定、S62~H5) 林業山村活性化林構事業(産地形成型)の地域指定 ・事業実施町村：三好地域(山城町、三野町) ・事業実施期間：平成4~7年度 ・総事業費(実績)：771,204千円 ・三好地域林業構造改善事業対策協議会の設置	平成3年度以降に事業を実施した町村関係のみ
そ の 他	(H2.3) 6月 10月	(財)徳島県林業労働対策基金設立 徳島県木造住宅供給システム推進協議会発足 全国竹の大会開催(阿南市)	基金総額5億円 基金出えん期間：~平成7

平成4年度

項目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流調査研究を含む	4/7 7/16~17 7/30 9/28 10/31 3/29	足場板加工流通調査京都大学有木来訪 三好木材センター協力会視察研修（静岡県天竜市） 先進地視察調査の実施（香川県） 林業講演会開催計画検討会 林業講演会と活性化意見交換会 場 所：三加茂町トレーニングセンター及び三好木材センター 参加者：800人 講 師：中央林政審議会委員 富山和子 「森林と私たちの生活」 林業講演会 講 師：鳥取県 倉吉郵便局長 安本祐子 「郵政行政と地域社会について」	
2 林業従事者の育成確保	1/29	第9回三好林業従事者のつどいの開催 ・研究発表 三好農林高等学校農業クラブ 「徳島県西部の製材業の調査について」 ・林業講演会 講 師：徳島県池田保健所 藤原里美 「外傷等の基本的な応急手当について」	三好木材センター、110名
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化	8/25 2/26	三好郡林業事業体連絡会総会と高性能林業機械化部会の開催（池田観光ホテル） 林業事業体研修会（池田町 48名）	
4 機械化による低コスト林業の確立	8/25 11/1~2 2/24	高性能林業機械（プロセッサ）実演研修会（山城町 50名） 林業機械展視察（高知県伊野町 70名） 高性能林業機械フォーラム（池田町）	
5 林産物の流通加工体制の整備	10/21	第11回三好郡優良材展示即売会の開催（三好木材センター） 山城町森林組合ログハウス工場の整備に着手	林業山村活性化林構（平成4～6）
6 森 林 の 整 備			新植面積 183ha 間伐実施面積 1,386ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用		山城町 塩塚高原キャンプ場の整備 バンガロー、休憩施設等	新林構
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	5/11、28 7/3 7/3、12/8 3/29 8/25、11/20 3/9、9/24	流域林業活性化推進事業検討会の開催 活性化センター総会の開催（池田観光ホテル） 協議会の開催 ・高性能林業機械化部会設置 ・基本方針書に沿った方策として9課題を設定 高性能林業機械化部会の開催 ・間伐300m運動推進 ・高性能林業機械活用モデル団地設定推進など 流域原木流通改善部会の開催 ・木材団地構想、三好林業総合センター整備構想等	高性能林業機械化部会長
林 構 事 業		新林構事業の実施 三 好 町（地区林構、林道、育林） 東祖谷山村（山村林構、林道、育林、トラック等） 井 川 町（山村林構、林道） 三 加 茂 町（山村林構、林道、育林） 山 城 町（山村林構、塩塚高原キャンプ場ほか） 林業山村活性化林構事業（産地形成型）の実施 山 城 町（ログハウス工場の整備に着手）	
そ の 他	10/1	木頭森林組合の設立	

平成5年度

項 目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	10/8	三好林業総合センターの整備に着手 林業講演会 (株)アワード 社長 黒川昭一 「トータルデザインから見た三好地域の活性化」	(山村林業活性化林構)
2 林業従事者の育成確保	2/10	第10回三好郡林業従事者のつどいの開催 (三加茂町三好木材センター) ・林業講演：富山和子 ココロとカラダのイキを調べるヨガ	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化			
4 機械化による低コスト林業の確立	10/25~28	高性能林業機械現地研修会(山城町 栗山)	
5 林産物の流通加工体制の整備	10/23 11/5 12/10 2/21	第12回三好郡優良材展示即売会の開催 (三好木材センター) 木材団地造成推進委員会の発足 (三加茂町三好木材センター) 三好木材センター二世会の設立総会 (池田町) 木材団地造成推進委員会開催	山城町森林組合ログハウス工場の整備(山村林業活性化林構)
6 森林の整備			・新植 166ha ・間伐 1,161ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用		山城町 塩塚高原キャンプ場の整備 (コテージ、丸太遊具施設)	新林構、山村林業活性化林構
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	6/18 6/18,12/15 2/23 8/19, 2/21 9/27, 2/23	活性化センター総会 活性化協議会 流域原木流通改善 ・三好木材流通加工団地整備計画等 高性能林業機械化部会 ・三好林業機械化センター構想等	
林 構 事 業	6/14 8/10~2/21 8/30 10/8	○林業山村活性化林構事業 (産地形成型) ・三 野 町：林道開設 ・山 城 町：ログハウス工場、林業総合センター ・需要拡大推進会議 産地形成型林構実施計画、三好林業総合センター建設、ログハウスモデル検討ほか ・林産物安定生産促進活動(4町村、8箇所) ・林構対策協議会幹事参与合同会議 産地形成型林構実施計画等 ・林構対策協議会木材流通加工部会 (総合型) ・三好東部：林道等 ・山 城 町：塩塚高原キャンプ場コテージほか ○新林構 三加茂町(山村林構) 林道ほか 山 城 町(山村林構) 塩塚高原キャンプ場ほか	(三加茂町、三野町、三好町)
そ の 他	5月 8月 10月 11月	5月10月2月に国の大型補正 那賀・海部川(海部)流域林業活性化センターの設立 国産材需要開発センター(オープンラボ)の完成 木の日キャラバン隊による木材需要拡大PRの開始 徳島県森林整備担い手対策基金条例の公布	

平成6年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	7/8 9/7-10	林業講演会 森 巖夫 「流域管理システムの構築について」 先進地視察調査（滋賀県大津市、静岡県掛川市）	
2 林業従事者の育成確保	1/31	第11回三好郡林業従事者のつどいの開催 （三加茂町三好木材センター） ・林業講演 岡山地域づくり交流会幹事 竹原和男 「地域の活性化の取り組みについて」	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化			
4 機械化による低コスト林業の確立	6/14~16 10/5	林業機械化先進地視察調査 （宮崎県、熊本県、大分県） 林業機械現地研修会（東祖谷山村）	
5 林産物の流通加工体制の整備	10/23 12月 3月	第13回三好郡優良材展示即売会の開催 （三好木材センター） 山城町森林組合ログハウス工場操業 三好木材流通加工団地構想が「徳島県 3000日戦略」のプロジェクトとして登載	
6 森林の整備			・新植 105ha ・間伐 1,040ha
7 特用林産の産地化	3月	山城町、三野町に菌床シイタケ生産施設が完成 佐野しいたけ祭り開催	
8 森林の総合利用		井川町腕山スキー場 森林体験交流施設の整備着手	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	7/8 7/8、3/23 6/29、10/24 12/17、1/31	活性化センター総会 活性化協議会 部会の開催 ・三好木材流通加工団地の整備 ・三好林業総合センターの整備 ・プレカット事業の導入	
林 構 事 業	5/12	○山村林業活性化林構の実施 （産地形成型） 三野町：林道開設等 山城町：山城町森林組合ログハウス工場 ・組織化推進会議開催 新商品開発促進（山城町 ログハウス工場） （総合型） 三好東部：林道開設等 祖谷地域：林道開設等 山城町：塩塚高原キャンプ場コテージほか （資源活用型） 井川町：林道開設ほか	（三加茂町、三野町、三好町） （東祖谷山村、西祖谷山村）
そ の 他	1/17 3/1	阪神・淡路大地震が発生 阪神・淡路大震災の罹災学生寮「組立てミニハウス」三好支援実行委員会の設置	

平成7年度

項 目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	5/28 6/23 7/13 7/24 7/26 4/3 4/26 6/1~2 8/3~7 2/15 5/17 8/31 10/7~9 10/23 12/4~11	10000本植樹式(高知県本山町)に参加 林業講演会 講 師: 森林総合研究所 東北支所 経営部長 西村勝美 「産地間競争に勝ち抜くための木材流通・加工団地の整備」 全国林業指導者会の開催(三好林業総合センター他) 全国流域林業活性化シンポジウムの開催 三好林業総合センターの落成式 ○全国大学生協連との交流関係 阪神淡路大震災罹災学生組立ミニハウス支援三好実行委員会の開催 S H C 芦屋の開村式 大学生協連との交流(山城町) 第1回震災ボランティア交流会 大学生協連等との意見交換会(池田合庁) ○木材需要拡大 池田木工研究会 木材需要開発意見交換会 山と木と緑のフェア参加(徳島市) 第14回三好郡優良材展示即売会の開催 間伐材利用屋台展示参加(東京原宿ポケットパーク)	神戸市、山城町を相互訪問
2 林業従事者の育成確保	2/19	第12回三好郡林業従事者のつどいの開催 (三好木材センター) ・林業講演会 池田農林事務所 主幹兼林務課長 山田真裕 「林業労働の安全のために」	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化		三好東部森林組合併推進協議会再開	
4 機械化による低コスト林業の確立	10/23 2/19 3/29	三好林業機械化センター創立総会 三好林業機械化センター全員協議会 三好林業機械化センター役員会	
5 林産物の流通加工体制の整備	4/14、8/30 9/27、10/7 10/17 10/23 1/31 3/29	(みよし木材団地関係) (協)みよし木材団地設立準備会 (協)みよし木材団地設立発起人会 (協)みよし木材団地創立総会 木材団地立地協定締結(三野町) (協)みよし木材団地役員会	
6 森林の整備		山城町で先導的林業生産団地整備促進事業に着手	・新植面積 140ha ・間伐実施面積 877ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用		井川町 腕山スキー場整備	(山村林業活性化林構)
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	6/23 6/23 10/16 10/5	活性化センター総会 協議会開催 原木流域改善部会、林業機械化部会の開催	
林 構 事 業	8/30、9/25 10/16	○山村林業活性化林構の実施 三好木材流通加工団地推進委員会の開催 三好木材流通加工団地推進会議の開催 (産地形成型) 三野町: 林道開設等 山城町: 森林GIS整備等 (総合型) 三好東部: 林道開設等 祖谷地域: 林道開設等 山城町: 林道開設、生産活動準備拠点施設整備 (資源活用型) 井川町: 腕山スキー場ゲレンデ整備ほか	
そ の 他	1/23	吉野川流域林業活性化センター(本部)の設立総会 ・吉野川流域林業活性化実施計画書の策定 池田町木造住宅推進協議会設立	

平成8年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	1/9 1/22 4/15~16 5/2~3 9/15~16 10/12~13 10/20~25 8/2~4 12/14~15	森林・林業フォーラム参加(松山市) ○吉野川の源流の森づくりの推進 吉野川ふれあい会議の開催 ○木材需要拡大 林産物需要調査(大阪、神戸) 集成材家具市場調査(大阪市) 海の市・山の市 in 蒜山に参加(岡山市川上村) 香川'96 ウッディフェスティバルに出展 (ログハウスキット、嶺北流域林業活性化センターと協同出展) JAPAN HOME SHOW '96へ出展(東京ビックサイト) ○大学生協連との交流促進 大学生協ボランティア交流会(塩塚ほか) 全国大学生協連総会(掛川市)で展示即売	大学生協大阪事業連合ほか
2 林業従事者の育成確保	2/7	第13回三好郡林業従事者のつどいの開催 (三好木材センター) ・林業講演会 福岡大学 工学博士 一級建築士 須貝高 「ハウスアレルギーを考えたこれからの住まいづくり」	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化			
4 機械化による低コスト林業の確立			
5 林産物の流通加工体制の整備	10/23 3/20 3/31	第15回三好郡優良材展示即売会の開催 (三好木材センター) (みよし木材団地関係) 三好木材流通加工団地起工式 三野町と(協)みよし木材団地が土地売買契約を締結	
6 森林の整備			・新植面積 112ha ・間伐実施面積 921ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用			
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	8/9 8/9 3/21 4/17	活性化センター総会 協議会の開催 三好郡林産物需要開発会議の設置 集成材クローゼット、ミニハウス等開発 専門部会5/2、開発会議7/3、8/1、11/7	地域木材産業再編近代化促進対策事業(クローゼット) 低位利用木材資源活用促進事業(ミニハウス)
林構事業		○山村林業活性化林構の実施 (総合型) 三好東部：林道開設等 祖谷地域：林道開設等 山城町：林道開設等 (資源活用型) 井川町：腕山スキー場ゲレンデ整備ほか ○経営基盤強化林構(木材供給圏確立型)の地域指定と実施 山城町：森林組合丸棒加工施設 三野町：三好木材センター新土場整備	三好郡と上勝町
その他	10/28 11/11 3/26	吉野川流域林業活性化センター(本部)総会(穴吹町) 四国地区流域林業活性化センター連絡会議 (三好林業総合センターほか) 本部活性化協議会の開催(自治会館)	

平成9年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	4/28~30 7/20、21 7/21~23 7/22 7/29~30 9/24 10/17~18 1/12 2/14、3/12 5/28~6/2 7/11 9/3~6 10/7 10/17~18 10/22~23 1/16 2/10 8/29 12/11~13	○樹恩ネットワーク、大学の森、間伐材割箸具体化 森と都市との共生を考えるフォーラム(東京都)参加 大学生協連「人・時・自然環境委員会」来所 第3回震災ボランティア交流会(井川町、山城町) 林業講演 講師：東京大学 名誉教授 筒井迪夫 「木づくり運動への挑戦」(森林文化社会の創造) 大学生協大阪事業連合来所 大学の森打合せ(井川町) 利賀村フェスティバル参加 樹恩ネットワーク創立準備会 樹恩ネットワーク発起人会 ○木材需要拡大 「ふるさとキャラバン」に参加(東京都代々木) 集成材システム検討会(徳島市自治会館) 木工品展示(神戸市ポートランド) 木材需要開発会議開催 ・間伐材割箸プロジェクト推進 香川 97香川ウッドフェスティバル参加(坂出市) 割箸製造先進地調査(北海道旭川市) (協)ウッドシステム研究会(池田町) 集成材システム検討会(徳島市) ○その他交流、調査研究 吉野川源流の森づくり円卓会議参加(高知県本山町) 先進地調査(北海道、岩手県)	(全国大学生協連主催)
2 林業従事者の育成確保	1/28	第14回三好郡林業従事者のつどいの開催 ・林業講演会 明治の元勳・山縣有明の孫 山縣睦子 「森林への恩返し」	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化	9/17~19 10/1 12/1 3/29	森林組合先進地調査(遠野市) 三好東部森林組合設立 第三セクター「山城もくもく」の設立 山城町森林組合活性化大会	
4 機械化による低コスト林業の確立	6/30 7/17 9/11 11/11 11/12	三好林業機械化センター協議会 (三好林業総合センター) 三好林業機械化センター総会 H型架線集材システム研修(山城町) 三好林業機械化センター全員協議会 素材生産流通システム委員会	
5 林産物の流通加工体制の整備	5/25 12/15	(三好木材流通加工団地関係) (協)みよし木材団地通常総会(三野町) 三好木材センター新土場起工式(三野町)	
6 森林の整備	7/1~4	森林整備推進協議会に参加(東京都全国都市会館)	・新植面積 104ha ・間伐実施面積 771ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用		交流施設の整備 森林空間総合整備事業：池田町、三野町 都市山村交流事業：東祖谷山村 経営基盤強化林構(美しい村づくり型)：山城町 生活環境保全林整備事業：三加茂町	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	7/22 7/22	活性化センター総会 協議会の開催	
林構事業		○経営基盤強化林構事業の実施 (木材供給圏確立) 三野町：三好木材センター新土場整備 井川町、東祖谷山村、西祖谷山村：林道整備等 (森林活用型-うつくしいむらづくり) 山城町：塩塚高原キャンプ場オートキャンプ施設	
その他	9/3 8/30 3/2 3/3	本部センター総会 記念講演：森 巖夫 シンポジウム吉野川「山村と都市の共生を考える」 開催(徳島市 21世紀館イベントホール) 上勝町フォーラム 吉野川流域林業活性化協議会	吉野川流域林業活性化センターと吉野源水をはぐくむ会の共催

平成10年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	4/27 9月 1/27 10/6 10/10 10/10~11 10/11 10/20~23 2/13~14	○樹恩ネットワーク関係 樹恩ネットワークの創立総会 創立記念シンポジウム ・基調講演 全国大学生協連理事長 大内 力 「樹恩ネットワークへの思い」 箸蔵山荘で選別・袋詰め30万膳出荷 福祉施設での樹恩割り箸生産の検討開始 ○木材需要拡大関係 岡山県産品の地域流通を考える会へ参加 林業講演会 講師：旭化成工業㈱ 一級建築士 工藤智勇 「国産材を生かした健康住宅について」 中四国山海交流集会(米子市)へ参加 香川'98ウッドフェアフェスティバル(高松市)へ参加 徳島生協まつり(徳島市)へ参加 産直資材全国展示会(東京ビッグサイト) 徳島市地場産業展示会へ参加(徳島市)	
2 林業従事者の育成確保	3/26	第15回三好郡林業従事者のつどいの開催 (三野町 紅葉温泉) ・親子木工教室	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化		三好東部森林組合事務所兼情報処理センターの整備着手	
4 機械化による低コスト林業の確立	7/8 9/8	三好林業機械化センター通常総会 ・三好林業機械化センターの施設整備 ・理事会：7/8、9/25、12/18、2/23 高性能林業機械研修会(東祖谷山村)	
5 林産物の流通加工体制の整備	9月 5/29 11/7 3/23 3/15~16 3/29	山城町森林組合が開伐材割り箸生産開始 (協)みよし木材団地通常総会 三好木材センター新工場落成式及び記念市開催 三好木材流通加工団地推進打合せ (三好木材センター) 山城町新集成材工場整備に着手 ホームコネクター工法先進地視察(大分県佐伯市) 集成材工場視察(中部機械) ホームコネクター工法検討会(林業総合センター)	
6 森林の整備			・新植面積 96ha ・間伐実施面積 1,131ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用	4/28 7/14~16 8/2-3	「大学の森」のオープン 徳島大学 三井篤ゼミ林業体験(井川町) 「四国のへそ 森林の楽校'98」を開催(井川町)	・大学の森 所在：西祖谷山村小祖谷 面積：3.36ha
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	7/1 7/1、10/6 7/1、9/2	活性化センター総会 活性化協議会 三好流域林産物需要開発会議	
林 構 事 業		○経営基盤強化林構事業の実施 (木材供給圏確立型) 三野町：三好木材センター施設整備 井川町、東祖谷山村、西祖谷山村：林道等整備等 三野町、池田町：森林GIS整備等 三好東部森林組合：情報処理センター整備等 三好林業機械化センター：林業機械整備 (森林活用型 うつくしいむらづくり) 山城町：塩塚高原キャンプ場木工芸体験施設整備 ○景気対策緊急特別林業構造改善事業 井川町：作業道、三好林業機械化センター：トラック	
そ の 他	7/9 2/27	吉野川流域林業活性化センター(本部)通常総会 (徳島市 文化の森21世紀館) フォーラムグリーンコンサート (徳島市大塚ベガホール)	

平成11年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置 *講演会、交流、調査研究を含む	5/21、6/7 6/28、7/27 6/5 6/12 7/23 8/7-8 8/9-12 9/6-9 9/10-12 10/30 4/17 6/26 11/18 12/17 1/13 2/2 5/10-14 6/8 8/25 9/28-10/1 10/9-10 10/17 2/9 8/3 12/2-3 3/13-14	○樹恩ネットワーク関係 樹恩ネットワーク四国の集い世話人会(大内町) 樹恩ネットワーク関西の集い(奈良市) 大学生協連大阪事業連合総会(大阪市大) ・林業講演会 講師：住友林業 新井紀範 「法的枠組みの変化と木材業界」〈ビッグバンとその対策〉 樹恩ネットワーク四国の集い(香川県大内町) 甲南大学夏期講座の支援交流(山城町) 大阪経済大学の森林林業研修(山城町ほか) 大学生協大学地連の森林林業視察交流会(山城町他) 樹恩ネットワーク関西の集い(千種町)へ参加 樹恩割り箸検討会 ○木材需要拡大関係 第15回'99総合建築材料設備展へ参加 (大阪市インテックス) 木工新商品展示会へ参加(大阪市) 木工研究会へ参画(阿波池田観光ホテル) 第4回産直資材展示会へ参加(東京ビッグサイト) 香川'99ウッドフェスティバルへ参加(高松市) 徳島生協まつりへ参加(徳島市) 木材乾燥懇談会(阿波池田観光ホテル) ○その他 林業講演会 講師：東京大学大学院 助教授 農学博士 安藤直人 「住宅品質確保促進法と林材業の取り組み」 棚田学会創立総会及びシンポジウムへ参加(東京都) ○調査研究 乾燥施設(静岡県島田市、富士市) 先進地調査(掛川市、島田市)	主催 (社) 日本建築材料協会等 主催 地場産業振興会議
2 林業従事者の育成確保	3/28	第16回三好郡林業従事者のつどいの開催 親子木工教室	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化	5/19 3/31	三好東部森林組合事務所落成式(三野町) 素材生産体制協議会(池田合庁)	
4 機械化による低コスト林業の確立	6/23	三好林業機械化センター総会	
5 林産物の流通加工体制の整備	5/28 10/22 4/9-10 5/7	(協)みよし木材団地総会 三好郡優良木材展示即売会表彰式 先進地調査(大分市ホームコネクター) ホームコネクター現地研修会(山城町ログ工場)	
6 森林の整備			・新植面積 101ha ・間伐実施面積 875ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用	7/14-16 11/19	大学の森での徳大三井ゼミフォーラム(井川町) 大学の森の整備協議(大学の森)	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	7/23 7/23、12/6 3/22 4/15、6/15	活性化センター総会 活性化協議会 三好流域林産物需要開発会議 ・(協)四国ウッドシステムのスギ材需要開発会議	
林構事業		○経営基盤強化林構事業の実施 (木材供給圏確立型) 東祖谷山村：情報処理機器整備 井川町、東祖谷山村：林道等整備等 三野町、池田町：森林GIS整備等 三好林業機械化センター：フォワーダ (森林活用型-うつくしいむらづくり) 山城町：塩塚高原キャンプ場 休養施設等 ○経済新生緊急特別林業構造改善事業 三好町：美濃田の緑キャンプ場 バンガロー等整備	
その他	4/8 7/19-20 7/23 10月 11/29-30 1月 3/23	徳島森林管理署東祖谷事務所落成式 上勝町森林フォーラム 吉野川流域林業活性化センター(本部)総会 緑資源公団発足 四国林業活性化センター連絡協議会(久万町) 林業普及指導事業50周年記念式典開催(徳島市) 吉野川流域林業活性化センター(本部)臨時総会	

平成12年度

項 目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置	6/3~4 7/4 7/21~22 9/17~18 10/7~8 10/29 11/12~18 5/22~23 8/18 7/25 1/18~19	○樹恩ネットワーク関係 樹恩ネットワーク総会参加(赤穂市) 樹恩割り箸検討会 大学生協理事長会出席(東京都) ○木材需要拡大 「海の市・山の市交流会」へ参加(岡山県川上村) 「香川ウッドフェスティバル」へ参加(高松市) 徳島生協まつりへ参加(徳島市) 第5回建築資材展示会へ出展(東京国際展示場) ○研究調査 林業先進地調査(米子市) 林業先進地調査(宇和市) ・乾燥施設 先進地調査(大分市) ○その他 ・林業講演会 講 師:東京の木で家を作る会 事務局長・稲木清貴 「裏山は宝の山 一木材資源を見直す」 中・四国交流シンポジウムへ参加(高梁市)	
2 林業従事者の育成確保			
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化			
4 機械化による低コスト林業の確立	12/28	三好林業機械化センター理事会(山城町)	
5 林産物の流通加工体制の整備	6/15 6/29 9/20 10/23	(協)みよし木材団地総会 山城町集成材(Jパネル)加工場落成式 国産材加工流通意見交換会(山城町) 三好郡優良木材展示即売会表彰式(三野町)	
6 森 林 の 整 備			・新植 98ha ・間伐 953ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用	7/28~30 8/2~5	○大学の森関係 森林の楽校 甲南大学研修支援交流	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	4/19、7/17 4/28 7/25 10/18、3/28 10/30~31 12/21、2/22	三好流域林業活性化の再構築のための作業部会設置 ・吉野川流域林業活性化実施計画書の改定 活性化センター理事会の開催 活性化センター総会の開催 活性化協議会の開催 四国地区活性化センター連絡会参加 林産物需要開発会議の開催(池田町)	木工合同会議
林 構 事 業		○経営基盤強化林構事業の実施 (木材供給圏確立型) 東祖谷山村:森林GIS整備 ○地域林業経営確立林業構造改善事業の実施 (循環利用推進型) 井川町、三加茂町、東祖谷山村:林道整備等	
そ の 他	4月 7月 8月 8/7	住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)施行 全国自然公園大会の開催(海南町) 千年の森推進協議会発足 吉野川流域林業活性化センター総会(脇町)	

平成13年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置	10/23 2/22 10/13~14 11/26、2/18 11/21~22	森林GISシステム講習会(三野町三好東部森林組合) 家づくりシンポジウムの開催(池田町) ○木材需要拡大 香川県ウッドライフフェスティバル出展(高松市) 三好地域公共事業間伐材活用推進協議会 ○調査研究 先進地視察調査(梶原町、久万町)	池田町木住協との共催
2 林業従事者の育成確保	9/3 2/12 3/13	チェンソーメンテナンス講習会 第17回三好郡林業従事者のつどいの開催(三野町) ・林業講演会 徳島県薬草協会 副会長 吉田文雄 「身近な薬草の処方箋」 森林経営回帰教室(池田町佐野)	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化		林業事業体実態調査	
4 機械化による低コスト林業の確立	10/26 11/13 12/3	簡易作業道講習会(三加茂町) 単線循環式架線技術講習会(池田町佐野) 搬出間伐研修会(H型架線技術)	
5 林産物の流通加工体制の整備	10/23	三好郡優良木材展示即売会表彰式(三野町 三好木材センター) 原木流通実態調査の実施	
6 森林の整備		「間伐作業システム」のパフレット作成	・新植 28ha ・間伐 1,309ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用	7/6~8 8/1~3 8/23 8/24 10/10	○大学の森関係 徳島大学三井篤ゼミ林業体験学習支援(井川町) 森林の楽校支援 ○その他 夏休み親子森林教室(三加茂町 農村公園) 夏休み自然観察会(三好町 美濃田の淵) 森づくりボランティア(三加茂町 農村公園)	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	7/9 8/29、3/15 12/19	活性化センター総会及び林業講演会 ・林業担い手対策、森林活用会、循環型森林整備の3部会に改組 活性化協議会 ・「木を活かす三好の名匠」コンクールを開始 担い手対策部会	
林構事業		○地域林業経営確立林業構造改善事業の実施(循環利用推進型) 井川町、三加茂町、東祖谷山村、西祖谷山村：林道整備等	
その他	7月 9/4 10/12 10/25 3月	森林・林業基本法が制定、施行される 吉野川流域林業活性化センター総会(鴨島町) 四国地区流域林業活性化センター連絡会議(高知県伊野町)部会開催 地球温暖化対策推進大綱が策定される。 とくしま森林づくり構想の策定 徳島県農林水産業・農産漁村行動計画策定	

平成14年度

項目	月日	活動内容	備考
1 三好林業総合センターの設置	6/10 8/25 10/4 10/17~18 1/30	○樹恩ワーク関係 樹恩割り箸製造会議(池田町 セルプ箸蔵) ○木材需要拡大 2002香川ウッドフェスティバルに出展(高松市) ○調査研究 林業講演会 講師：サラリーマン自伐林業経営 浜口幸弘 「日曜林業で儲ける」 森林経営教室「山づくりで財産づくり」(西祖谷山村) 三好郡林業従事者消防防災ヘリコプター等安全衛生研修 林業先進地視察調査(高知市、本山町) 木造住宅視察調査	林業担い手部会と循環型森林整備部会 池田町木造住宅推進協議会と合同
2 林業従事者の育成確保	7/3 10/23 11/13 2/14	○三好高校との連携 三好高校伐木等特別教育(池田町) 刈り払い機作業安全衛生教育 高性能林業機械運転体験講習 第18回三好郡林業従事者のつどい(三野町) ・林業講演会 元イワフジ工業 多田吉男 「機械化林業のすすめ」	
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化	10/4		
4 機械化による低コスト林業の確立			
5 林産物の流通加工体制の整備	10/21	第21回三好郡優良木材展示即売会(三野町)	
6 森林の整備			・新植 25ha ・間伐 1,299ha
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用			
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	6/10 9/5、3/13 9/5、3/13 9/12、11/29 2/20、3/13	活性化センター総会 活性化協議会 担い手対策部会 循環型森林整備部会	
林構事業		○地域林業経営確立林業構造改善事業の実施(循環利用推進型) 井川町、三加茂町、東祖谷山村、西祖谷山村：林道整備等	
その他	4月 7/19 11/11~12 12月	森林整備地域活動支援交付金制度創設 市町村森林整備計画で「水土保持林」「森林と人との共生林」「資源の循環利用林」にゾーニング実施 吉野川流域林業活性化センター総会及び講演会 四国地区流域林業活性化センター連絡会議 地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策が策定される。	

平成15年度

項 目	月 日	活 動 内 容	備 考
1 三好林業総合センターの設置	10/18~19 6/9 8/21~22 2/26	○木材需要拡大 2002香川ウッドフェスティバル参加(高松市) ○調査研究 ・林業講演会 講 師：森林総合研究所四国支所 都築伸行 「森林認証と地域森林管理」 間伐研究会(東祖谷山村、三好町) 林業講演会 「国産材不況大手林業会社における対応と課題」 中江産業山林事業本部長 山中直秋	
2 林業従事者の育成 確保	6/20 6/30 11/17~18 12/2 2/26	○三好高校関係 刈り払い機作業安全衛生教育(池田町) 伐木等特別教育(池田町) 集材機運転体験講習(徳島市、池田町) 高性能林業機械運転体験講習 第19回三好郡林業従事者のつどい ・林業講演会 中江産業(株) 山林事業本部長 山中直秋 「国産材不況・大手林業会社における対応と課題」 ～中江産業(株)の経営努力の歩みを中心として～	グラップル丸太積み競争
3 森林組合等林業事業体の再編、体質強化			
4 機械化による低コスト林業の確立			
5 林産物の流通加工体制の整備	10/21	第21回三好郡優良木材展示即売会	
6 森 林 の 整 備	10/16~17	間伐研究会(高知県大正町)	
7 特用林産の産地化			
8 森林の総合利用	7/12~13	○大学の森関係 徳島大学三井篤ゼミ林業体験とフォーラム(井川町)	
三好流域林業活性化センター・協議会の活動	6/9 10/9、3/26 1/27 2/10 3/26	活性化センター総会及び林業講演会 活性化協議会 森林利活用部会 担い手対策部会 循環型森林整備部会	
林 構 事 業			
そ の 他	7/29 10/23~24	吉野川流域林業活性化センター総会及び林業講演会(徳島市) 吉野川流域林業活性化センター総会(高知県馬路村)	

優秀林業経営者

	池田農林事務所長賞	三好地域林業振興対策協議会会長賞	努力賞
第7回	木内 正一 (三野町) 喜多 久夫 (")	佐々木勝正 (三好町) 岡本 礼子 (東祖谷山村) 中村 稔 (池田町) 松浦 進 (三加茂町) 上北 重昌 (西祖谷山村) 山下 武久 (井川町)	
第8回	田口 忠二 (三加茂町) 山口善次郎 (池田町) 杉村 久夫 (山城町)		
第9回	田中 貞男 (三野町) 西 利行 (西祖谷山村) 西本 辰一 (山城町)		
第10回	竹重 清 (三野町) 滝上 安廣 (三好町) 堀川 弘 (山城町) 藤堂 興宏 (西祖谷山村)		
第11回	久保 清 (三野町) 佐藤 信明 (三好町) 倉本 英一 (山城町)		
第12回	藤原 久義 (三野町) 福岡 正一 (山城町) 古井 良文 (西祖谷山村)		
第13回	藤田 朝美 (三野町) 小溝 康彦 (三加茂町) 木村 保国 (")		
第14回	藤川 利幸 (池田町) 尾田 博 (山城町) 藤堂 興宏 (西祖谷山村)		
第15回	野村 一幸 (三好町) 踊場 助人 (山城町)		
第16回	宮成 勝正 (井川町) 淵上 定雄 (山城町)		
第17回	森川 博正 (山城町)		
吉野川 (三好) 流域林業活性化センター会長賞			
第18回	堂下 栄 (山城町)		
第19回	馬場 頼男 (三野町)	野宮 福市 (山城町)	

「木を活かす三好の名匠」コンクール

吉野川 (三好) 流域林業活性化センター会長賞			
第17回	岩城 金矢 (三野町: 岩城住建) 石田 勝貞 (三好町: 石田建築) 秋山 安 (山城町: 秋山建築)	中瀧 正春 (井川町) 松浦 明夫 (三加茂町: 南松浦工務店) 中坂 修 (東祖谷山村)	
第18回	城川 義弘 (三好町: 城川建築)	川原 義久 (山城町: 川原工務店)	
第19回	大滝 政信 (三好町: 大滝建築)	森岡 正澄 (山城町: 南森岡建築)	

間伐コンクール入賞者

	池田農林事務所長賞	三好地域林業振興対策協議会会長賞	努力賞
第1回	上北 重昌 (西祖谷山村) 木内 正一 (三野町) 西井川林業クラブ(井川町)	采 吉久 (東祖谷山村) 国安 寿 (三加茂町) 林 光俊 (三野町)	森本又三郎 (山城町) 喜多 久夫 (") 近藤 秀一 (井川町) 橋本 隆応 (池田町) 久保 憲正 (") 大北福太郎 (三野町)
第2回	篠塚 重洋 (山城町) 大野 邦雄 (") 辺見 進 (三野町)	山原 二郎 (山城町) 木村 敏治 (西祖谷山村) 柳生 一生 (三好町) 柳生 熊雄 (") 木村 市朗 (") 中村 稔 (池田町) 水田 京一 (") 大柿 兼司 (井川町) 小西 武夫 (") 小笠原 雄 (東祖谷山村)	
第3回	桜木 善正 (池田町)	西岡 国雄 (三野町) 中川 政信 (三好町) 堀部 正夫 (池田町) 重藤 実 (山城町) 中滝 朋一 (井川町) 川原 岩雄 (三加茂町) 曾我部忠明 (") 山口 健二 (西祖谷山村) 山田 定司 (")	
第4回	脇 俊二 (山城町) 尾瀨 英男 (西祖谷山村) 山口伊三郎 (池田町)	山田 正敏 (三野町) 幸田 光政 (") 木村 光春 (三好町) 藤田 正之 (") 増原 久志 (池田町) 岩本 昭 (三加茂町) 仁尾 元明 (井川町) 藤原 秀一 (") 岩本 昭 (三加茂町) 寺野 勇 (山城町) 喜多 文義 (西祖谷山村) 喜多 功昌 (東祖谷山村)	

森づくりコンクール入賞者

	池田農林事務所長賞		
第17回	山下 修 (三加茂町)	上北 重昌 (西祖谷山村)	佐野 良典 (三野町)
第18回	横野 興信 (池田町) 富本 清行 (東祖谷山村)	喜多 久志 (西祖谷山村) 堂下 栄 (山城町)	
第19回	松下 昇 (池田町)	キリサコ林業研究グループ (山城町)	

おわりに

吉野川（三好）流域林業活性化センターが中心となって取り組んできた成果に対しては、一定の評価が与えられています。

しかしながら、「森林の流域管理システム」を確立するためには、まだ、様々な課題を残しています。中でも、次の事項については、協議会等において議論を尽くし、必要な対策を講じる必要があるのではないのでしょうか。

1 三好林業総合センター

三好地域の林業振興のための中核施設として位置づけられているが、三好支部センターの事務局が弱体であること等により、情報の収集・発信等の機能が発揮できていないことから、三好郡広域合併森林組合による運営体制の整備等を進める。

2 みよし木材団地

三好木材センター、三好東部森林組合、民間の製材工場1社が操業しているだけであり、任意団体「みよし木材団地」の指導等を通じて、進出予定企業の操業を促進する。

3 （協）三好林業機械化センター

機械化センターの経営状態が思わしくなく、再編等の改善を指導する。

4 NPO 法人「JUON（樹恩）NETWORK」との交流活動

三好郡側の交流の窓口がはっきりしないため、交流活動が大きく発展しないことから、「JUON（樹恩）NETWORK」四国世話人会を中心としたNPO法人を育成する。

5 吉野川（三好）流域林業活性化センターの見直し

町村合併が進行する中で、三好支部センターの役割を見直す時期が訪れている。

流域林業活性化センターは、広域的な林業構造改善事業の実施などを通じて三好地域の林業の活性化対策を推進する上で、関係町村等広範な関係者の合意形成を図るための中心的な組織に位置づけられています。

この冊子の作成が、三好地域の森林・林業・木材産業の発展への新たな出発点となることを期待してやみません。

平成16年3月

編集委員会事務局

